

医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

【研究課題名】 変形性股関節症、寛骨臼形成不全に対する骨温存手術（骨盤・大腿骨骨切り術、筋解離術など）の有用性に関する検討

【研究の概要】

研究の目的

人工股関節置換術の普及により、変形性股関節症、寛骨臼形成不全に対する骨温存手術（骨盤・大腿骨骨切り術、筋解離術など）を行う機会が減少しています。しかし、若年者に対しては必要な術式であり、今後のさらなる成績向上のため、これまでの手術成績を調査し、分析を行います。

研究期間

承認日～2025年6月30日まで、研究の実施を予定しています。

対象となる方等

研究機関： 附属病院 葛飾医療センター 第三病院 柏病院

対象となる方：変形性股関節症、寛骨臼形成不全の患者さんで、上記研究機関で2005年1月1日～2024年12月31日の間に骨温存手術（骨盤・大腿骨骨切り術、筋解離術など）を受けた方。

研究に利用する試料、情報等

試料：なし

情報：診断名、年齢、発症年齢、小児期の治療歴、身体所見（身長、体重）、検査結果（血液検査、レントゲンなどの画像検査）をカルテ上で調査します。

他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

本研究には該当いたしません。

【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00～16：00）】

東京慈恵会医科大学 整形外科学講座

研究代表者：大谷卓也 担当者：川口泰彦 電話：03-5480-1151（内線：3710 附属第三病院整形外科医局）

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。